Dell™ Latitude™ E4300
セットアップおよびクイックリファレンスガイド

本書には、お使いのコンピュータの機能概要、仕様、クイックセットアップ、ソフトウェア、トラブルシューティング情報を記載しています。OS、デバイス、およびテクノロジの詳細については、support.jp.dell.com で『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

モデル PP13S

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。

本書で使用の商標：Dell、DELL ロゴ、Latitude、Latitude ON、Wi-Fi Catcher、DellConnect、ExpressCharge は Dell Inc. の商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、ライセンス許諾を受けて Dell が使用しています。Core は米国、その他の国における Intel Corporation の商標であり、iAMT は登録商標です。Blu-ray Disc は Blu-ray Disc Association の商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows Vista のスタートボタンは米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書では、上記記載以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

モデル PP13S

2008 年 10 月　　P/N M127D　　Rev. A01

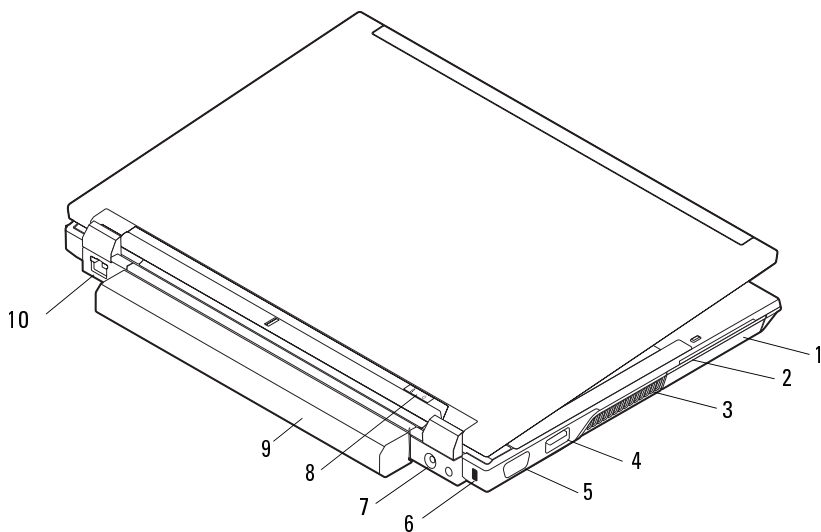
目次

1

コンピュータについて

正面図

1	カメラ（オプション）	2	ディスプレイ
3	キーボードステータスライト	4	キーボード
5	ボリュームコントロールボタン	6	Dell™ Latitude ON™ ボタン（オプション）
7	電源ボタン	8	USB コネクタ
9	IEEE 1394 コネクタ	10	ワイヤレススイッチおよび Dell™ Wi-Fi Catcher™ ネットワークロケータボタン
11	オーディオ（ライン出力）およびマイク（ライン入力）コネクタ	12	光学ドライブ
13	ExpressCard スロット	14	指紋リーダー（オプション）
15	非接触スマートカードリーダー（オプション）	16	トラックスティック
17	Secure Digital (SD) メモリカードスロット	18	タッチパッド
19	トラックスティックボタン / タッチパッドボタン	20	デバイスステータスライト
21	間接照明センサーおよびマイク		

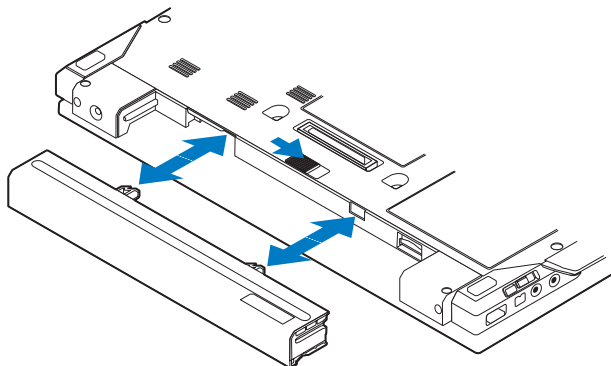
背面図

1	ハードディスクドライブ	2	スマートカードスロット
3	通気孔	4	eSATA/USB コネクタ
5	ビデオコネクタ	6	セキュリティケーブルスロット
7	AC アダプタコネクタ	8	電源ライト / バッテリーライト
9	バッテリー	10	ネットワークコネクタ (RJ-45)

警告：冷却用通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。コンピュータの稼動中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境に Dell コンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

バッテリーの取り外し

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

警告：バッテリの取り外し、または交換の前に、コンピュータの電源を切ってください。この手順を開始する前に、コンピュータの電源を切り、AC アダプタを電源コンセントおよびコンピュータから取り外して、モデムを壁のコネクタおよびコンピュータから取り外し、コンピュータからその他のすべての外付けケーブルを外します。

警告：適合しないバッテリーを使用すると、発火や爆発の危険が増します。交換するバッテリーは、必ずデルが販売している専用のものをお使いください。バッテリーは、お使いの Dell™ コンピュータで動作するように設計されています。お使いのコンピュータに別のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

ワイヤレススイッチおよび Dell™ Wi-Fi Catcher™ ネットワークロケータ

	ワイヤレススイッチアイコン
	Dell Wi-Fi Catcher ネットワークロケータアイコン

ワイヤレススイッチを使用してワイヤレスデバイスを有効または無効にしたり、Wi-Fi Catcher ネットワークロケータを使用してネットワークを検出します。インターネットへの接続に関する詳細は、16 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

2

コンピュータのセットアップ

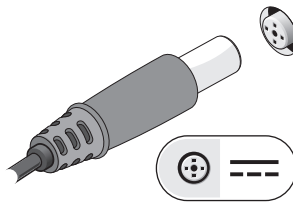
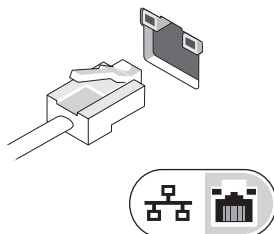
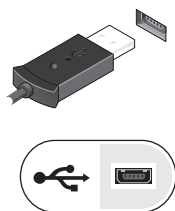
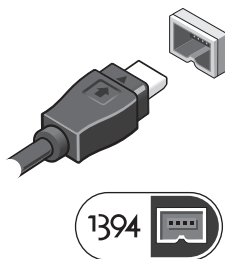
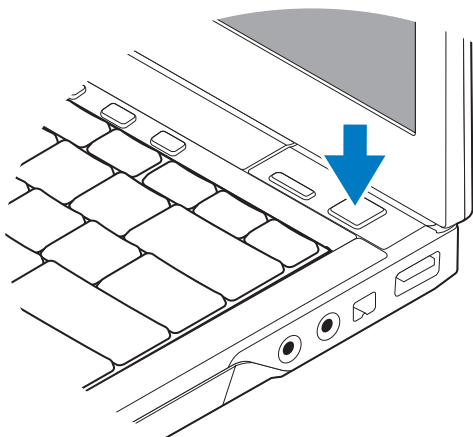
クイックセットアップ

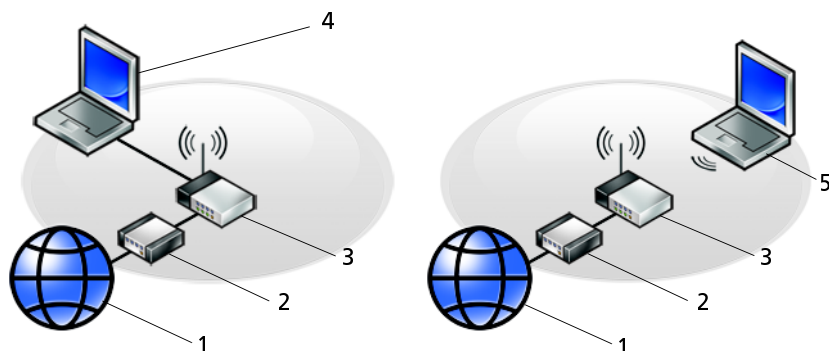
⚠ **警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。**

⚠ **警告：AC アダプタは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。**

注意：ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタケーブルをコンピュータから外す場合は、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。AC アダプタケーブルをまとめる場合、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタのコネクタの角度に従ってください。

メモ：別途ご注文いただかないと同梱されないデバイスもあります。

1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続し、電源コンセントに差し込みます。

2 ネットワークケーブルを接続します。

3 マウスやキーボードなどの USB デバイスを接続します。

4 DVD プレーヤーなどの IEEE 1394 デバイスを接続します。

5 コンピュータのディスプレイを開いて電源ボタンを押し、コンピュータの電源を入れます。

メモ：カードをインストールしたりコンピュータをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低 1 回はコンピュータの電源を入れて、シャットダウンする操作を行うようお勧めします。

6 インターネットに接続します。詳細に関しては、16 ページの「インターネットへの接続」を参照してください。

1	インターネットサービス	2	ケーブルモデムまたは DSL モデム
3	ワイヤレスルーター	4	有線接続のノートパソコン
5	ワイヤレスネットワーク接続のノートパソコン		

インターネットへの接続

メモ：ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コネクタに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続をお使いの場合は、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある ISP から提供されたショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。

3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップする場合は、下記の該当する項の手順を実行します。

メモ：インターネットに接続できない場合は、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていた場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、**インターネット接続**ウィザードをご利用ください。

Microsoft® Windows Vista® OS の場合

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 Windows Vista スタートボタン → **コントロールパネル**をクリックします。
3 **ネットワークとインターネット**の下にある **インターネットへの接続**をクリックします。
4 **インターネットへの接続**ウィンドウで、希望する接続方法によって、**ブロードバンド (PPPoE)** または **ダイヤルアップ**をクリックします。
   - DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth® ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**ブロードバンド**を選択します。
   - ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ**を選択します。

メモ：どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**選択についての説明を表示します**をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Microsoft Windows® XP

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 **スタート** → **Internet Explorer**→ **インターネットに接続**をクリックします。
3 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
   - ISP と契約していない場合は、**インターネット サービス プロバイダ (ISP) の一覧から選択する**をクリックします。
   - ISP からセットアップ情報を入手済みであるものの、セットアップ CD を受け取っていない場合は、**接続を手動でセットアップする**をクリックします。
   - セットアップ CD を持っている場合は、**ISP から提供された CD を使用する**をクリックします。
4 **次へ**をクリックします。

   手順 3 で **接続を手動でセットアップする**を選んだ場合は、手順 5 に進みます。それ以外の場合は、画面の手順に従ってセットアップを完了してください。

メモ：どの種類の接続を選んだらよいかわからない場合は、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 **インターネットにどう接続しますか?**で該当するオプションをクリックし、**次へ**をクリックします。
6 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows Vista® OS の場合

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックし、**ファイルと設定の転送** → **Windows 転送ツールの開始**をクリックします。
2 **ユーザーアカウント制御**ダイアログボックスで、**続行**をクリックします。
3 **新しい転送を開始する**または**実行中の転送を続行する**をクリックします。
4 Windows Easy Transfer ウィザードの画面の指示に従います。

Microsoft Windows® XP の場合

Microsoft Windows XP には、データを元のコンピュータから新しいコンピュータに転送する、ファイルと設定の転送ウィザードがあります。

ネットワークまたはシリアル接続を介して新しいコンピュータにデータを転送するか、書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存して新しいコンピュータに転送します。

 メモ：古いコンピュータと新しいコンピュータの入出力 (I/O) ポート間を直接シリアルケーブルで接続することで、2 台のコンピュータ間で情報を転送できます。
2 台のコンピュータの間で直接ケーブル接続をセットアップする手順については、Microsoft 技術情報 #305621「How to Set Up a Direct Cable Connection Between Two Computers in Windows XP」を参照してください。この情報は一部の国では利用できない場合があります。

新しいコンピュータに情報を転送するには、ファイルと設定の転送ウィザードを実行する必要があります。

『再インストール用』メディアを使用してファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

 メモ：この手順では、『再インストール用』メディアが必要です。このメディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

新しいコンピュータでファイルの転送の準備をするには、次の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。

2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始**画面が表示されたら、**次へ**をクリックします。

3 **これはどちらのコンピュータですか？**画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ**をクリックします。

4 **Windows XP CD がありますか？**画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** → **次へ**をクリックします。

5 **今、古いコンピュータに行ってください**画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータに行きます。このときに、**次へ**をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータに Windows XP の『再インストール用』メディアをセットします。
2 **Microsoft Windows XP へようこそ**画面で、**追加のタスクを実行する**をクリックします。
3 **実行する操作の選択 ?** 画面で、**ファイルと設定を転送する** → **次へ**をクリックします。
4 **これはどちらのコンピュータですか?**画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ**をクリックします。
5 **転送方法を選択してください**画面で希望の転送方法をクリックします。
6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ**をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了**をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください**画面で、**次へ**をクリックします。
2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ**をクリックします。

   ウィザードは収集したファイルと設定を新しいコンピュータに適用します。

3 **完了** 画面で **完了を**クリックしてから、新しいコンピュータを再起動します。

『再インストール用』メディアを使用せずにファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

『再インストール用』メディアを使用せずに、ファイルと設定の転送ウィザードを実行するには、バックアップイメージファイルをリムーバブルメディアに作成できるウィザードディスクを作成する必要があります。

ウィザードディスクを作成するには、Windows XP を搭載した新しいコンピュータを使用して、以下の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。

2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始**画面が表示されたら、**次へ**をクリックします。

3 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ**をクリックします。

4 **Windows XP CD がありますか ?** 画面で、**ウィザード ディスクを次のドライブに作成します** → **次へ**をクリックします。

5 書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアをセットして、**OK** をクリックします。

6 ディスク作成が完了したら、今、古いコンピュータに行ってください。というメッセージが表示されますが、**次へ**をクリックしないでください。

7 古いコンピュータに移動します。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータにウィザードディスクをセットし、**スタート**→ **ファイル名を指定して実行**をクリックします。

2 **ファイル名を指定して実行**ウィンドウの **名前**フィールドで、適切なリムーバブルメディアの **fastwiz** のパスを参照して **OK** をクリックします。

3 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始**画面で、**次へ**をクリックします。

4 **これはどちらのコンピュータですか?**画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ**をクリックします。

5 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。

6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ**をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了**をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの**今、古いコンピュータに行ってください**画面で、**次へ**をクリックします。

2 **ファイルと設定はどこにありますか？**画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ**をクリックします。画面の指示に従います。

   ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

   設定とファイルがすべて適用されると、**収集フェーズを処理しています…** 画面が表示されます。

3 **完了**をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

メモ：この手順の詳細については、**support.jp.dell.com** で文書 #154781（「What Are The Different Methods To Transfer Files From My Old Computer To My New Dell™ Computer Using the Microsoft® Windows® XP Operating System?」）を検索してください。

3

仕様

 メモ：提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成に関する詳細については、**スタート→ ヘルプとサポート**をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ	
プロセッサの種類	Intel® Core™ 2 Duo
L1 キャッシュ	32 KB（インストラクションごと）、32 KB データキャッシュ コア
L2 キャッシュ	6 MB
フロントサイドバスの周波数	最大 1067 MHz

システム情報	
チップセット	Intel GS45 チップセット
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
プロセッサアドレスバス幅	36 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 32 Mb

ExpressCard（オプション）	
メモ：ExpressCard のスロットは、ExpressCard 専用に設計されています。PC Card はサポートしていません。	
ExpressCard コネクタ	ExpressCard スロット（USB インタフェースおよび PCI Express インタフェース）
サポートするカード	34 mm ExpressCard

スマートカード	
読み書き機能	すべての ISO 7816 1/2/3/4 マイクロプロセッサカードに読み書き (T=0、T=1)
サポートするカード	5 V および 3 V
プログラムテクノロジサポート	Java カード
インタフェース速度	9,600 ～ 115,200 BPS
EMV レベル	レベル 1 認定
WHQL 認定	PC/SC
互換性	PKI 環境で互換
取り付け / 取り出しのサイクル	100,000 回まで認定

SD メモリカードリーダー	
サポートするカード	SD、SDIO、SD HC、Mini SD MMC、MMC+、Mini MMC

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	DDR3 SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	512 MB (1 SODIMM) 1 GB (1 SODIMM) 2 GB（1 SODIMM または 2 DIMM） 4 GB（1 SODIMM または 2 SODIMMs、64-bit Microsoft® Windows Vista® operating system only） 8 GB(2 SODIMMS、64-bit Windows Vista のみ)
メモリのタイプ	DDR3 1066 MHz SODIMM（チップセットやプロセッサの組み合わせでサポートされている場合）

メモリ(続き)	
最小メモリ	1 GB
最大搭載メモリ	8 GB(64-bit Windows Vista で必要)

メモ:デュアルチャネル帯域幅の機能を活用するには、両方のメモリソケットを使用し、メモリサイズを一致させる必要があります。

メモ:メモリの一部はシステムファイル用に確保されているため、表示される使用可能なメモリ容量は、取り付けられているメモリの最大容量を反映しません。

メモ: Intel® Active Management Technology (iAMT®) を有効にするには、メモリコネクタ A に DIMM を取り付ける必要があります。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** にある『サービスマニュアル』を参照してください。

ポートとコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ
IEEE 1394	4 ピンコネクタ
ミニカードのサポート(内蔵拡張スロット)	WLAN 専用ハーフサイズミニカードスロット x 1
	WWAN 専用フルサイズミニカードスロット(モバイルブロードバンド)x 1
ネットワークアダプタ	RJ-45 ネットワークコネクタ
スマートカードリーダー	内蔵スマートカードリーダー
USB、eSATA	USB-2.0 互換コネクタ × 2(内 1 つは eSATA)
ビデオ	VGA ビデオコネクタ
E シリーズドッキングコネクタ(オプション)	144 ピンドッキングコネクタ

通信	
ネットワークアダプタ	システム基板上に 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス	WLAN ハーフサイズミニカード、WWAN、フルサイズミニカード
	Bluetooth® ワイヤレステクノロジ

通信（続き）	
モバイルブロードバンド	フルサイズミニカード
GPS	モバイルブロードバンドフルサイズミニカードにより対応

ビデオ	
ビデオタイプ	システム基板に内蔵、ハードウェア加速
データバス	内蔵ビデオ
ビデオコントローラ	Intel Extreme
ビデオメモリ	最大 64 MB（512 MB 未満のシステムメモリ総容量において共有）
	最大 256 MB（512 MB 未満のシステムメモリ総容量において共有）
ビデオ出力	ビデオコネクタ

オーディオ	
オーディオタイプ	2 チャネルハイデフィニッションオーディオ
オーディオコントローラ	IDT 92HD71B
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
インタフェース：	
内蔵	HD オーディオコーデック
外付け	マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカコネクタ
スピーカー	1 W 4 Ω スピーカ x 2
内蔵スピーカーアンプ	チャネル当たり 1 W (4Ω)
内蔵マイク	単一デジタルマイク
ボリュームコントロール	ボリュームコントロールボタン

ディスプレイ	
タイプ（アクティブマトリックス TFT）	WXGA
寸法：	
縦幅	178.8 mm
横幅	289.7 mm
対角線	337.8 mm
最大解像度	262,000 色で 1280 x 800
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～ 160°（ドッキングされている時以外）
可視角度：	
水平方向	40/40°
垂直方向	15/30°
ピクセルピッチ	0.2235 mm
標準消費電力（背面ライト付きパネル）	4.3 W（最大）

キーボード	
キー数	83（米国および および カナダ）、84（ヨーロッパ）、87（日本）
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字
サイズ	フルサイズ（19.05 mm キーピッチ）

タッチパッド	
X/Y 位置解像度	240 cpi
寸法：	
横幅	68 mm（センサが有効なエリア）
縦幅	37.63 mm の長方形

バッテリ	
タイプ	3 セル (2.6 Ahr) 28 Whr / 11.1 VDC 3 セル (2.8 Ahr) 30 Whr / 11.1 VDC 6 セル (2.6 Ahr) 56 Whr / 11.1 VDC 6 セル (2.8 Ahr) 60 Whr / 11.1 VDC 6 セル (2.15 Ahr) 48 Whr / 11.1 VDC バッテリスライス
長さ	28.8 mm（3 セル） 51.1 mm（6 セル） 200.3 mm（バッテリスライス）
縦幅	21.85 mm（3 セルおよび 6 セル） 9 mm ～ 10.5 mm（バッテリスライス）
横幅	207.6 mm（3 セルおよび 6 セル） 298.3 mm（バッテリスライス）
重量	0.18 kg（3 セル） 0.33 kg（6 セル） 0.71 kg（バッテリスライス）
電圧	11.1 VDC（3 セル、6 セル、およびバッテリスライス）
充電時間（概算）:	
電源が切れている場合	充電率 100%になるまで約 3 時間 20 分 バッテリスライスで 2.5 ～ 4 時間
動作時間	**メモ：**バッテリ駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命（概算）	1 年間

バッテリ（続き）	
温度範囲：	
動作時	0° ～ 40℃
保管時	–10° ～ 65℃
コイン型電池	CR-2032

AC アダプタ	
入力電圧	100 ～ 240 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	50 ～ 60 Hz
温度範囲：	
動作時	0° ～ 35℃
保管時	–40° ～ 65℃
PA-12 65 W トラベル AC アダプタ：	
出力電圧：	19.5 V DC
出力電流	3.34 A
縦幅	15 mm
横幅	66 mm
長さ	127 mm
重量	0.29 kg
PA-3E 90 E シリーズ AC アダプタ：	
出力電圧：	19.5 VDC
出力電流	4.62 A
縦幅	15 mm
横幅	70 mm
奥行き	147 mm
重量	0.345 kg

指紋リーダー(オプション)	
タイプ	RF スワイプ

サイズと重量	
縦幅	25.4 ～ 29.5 mm
横幅	310 mm
長さ	217 mm
重量	1.5 kg(3 セルバッテリ、エアベイ、SSD ドライブ)
	1.6 kg(3 セルバッテリ、DVDRW ドライブ、SSD ドライブ)

環境	
温度範囲:	
動作時	0° ～ 35℃
保管時	–40° ～ 65℃
相対湿度(最大):	
動作時	10% ～ 90%(結露しないこと)
保管時	5% ～ 95%(結露しないこと)
最大振動(ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時):	
動作時	66 GRMS
保管時	1.3 GRMS
最大耐久衝撃(動作時は、動作中かつデータにアクセスしていない状態のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定。保管時は、ヘッド固定位置のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定):	
動作時	143 G
保管時	163 G
高度(最大):	
動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 3,048 m

4

トラブルシューティング

⚠ **警告：感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しないけがを防ぐため、カバーを開く前には必ずコンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。**

⚠ **警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。**

問題の解決に役立つ情報

電源ライト

コンピュータの前面にある 2 色の電源ボタンライトは、点滅したり点灯したりすることでさまざまな動作状態を示します。

- 電源ライトが消灯している場合は、コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。
- 電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータが応答しない場合は、ディスプレイが接続されていて電源が入っていることを確認してください。
- 電源ライトが青色に点滅している場合、コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。電源ライトが橙色に点滅していて、コンピュータに電源が供給されている場合、メモリモジュールまたはグラフィックカードといったデバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。
- 電源ライトが黄色に点灯している場合は、電源または内蔵デバイスに異常がある可能性があります。

ビープコード

お使いのコンピュータの起動時に、モニターにエラーメッセージまたは問題を表示できない場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。3 つの短いビープ音が繰り返すビープコードがあります。このビープコードは、コンピュータがシステム基板障害の可能性を検出したことを知らせます。

起動時にコンピュータがビープ音を発する場合は、次の手順を実行します。

1 ビープコードを書き留めます。

2 Dell Diagnostics を実行し、その原因をつきとめます（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する対策
1	BIOS チェックサム障害。システム基板に障害が発生している可能性があります	デルにお問い合わせください。
2	メモリモジュールが検出されない	**1** 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合、両方のモジュールを取り外して、モジュールの 1 つを再度取り付けし（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合、別のモジュールを追加します。障害のあるモジュールが見つかるまで、あるいはエラーなしにすべてのモジュールを取り付けなおすまで続けます。 **2** 正常に動作している同じ種類のメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **3** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
3	システム基板障害の可能性	デルにお問い合わせください。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する対策
4	RAM 書き込み / 読み取り障害	**1** 特別なメモリモジュールまたはメモリコネクタの設置要件がないか確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **2** 取り付けるメモリモジュールにお使いのコンピュータとの互換性があることを確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **3** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
5	リアルタイムクロック障害 バッテリー障害またはシステム基板障害の可能性があります	**1** バッテリーを交換します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。 **2** 問題が解決しない場合、デルにお問い合わせください。
6	ビデオ BIOS テスト障害	デルにお問い合わせください。
7	CPU キャッシュテスト障害	デルにお問い合わせください。

エラーメッセージ

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

メッセージが一覧にない場合、オペレーティングシステムまたはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

補助デバイスエラー — タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスを使用している場合、ケーブル接続を確認します。セットアップユーティリティで **ポインティングデバイス** オプションの設定を有効にします。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コマンド名またはファイル名が違います — 正しいコマンドを入力したか、スペースの位置は正しいか、パス名は正しいかを確認します。

障害によりキャッシュが無効になりました — マイクロプロセッサに内蔵の 1 次キャッシュに問題が発生しました。デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CD ドライブコントローラエラー — CD ドライブが、コンピュータからのコマンドに応答しません。

データエラー — ハードドライブからデータを読むことができません。

使用可能メモリ減少 — メモリモジュールに問題があるか、またはメモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ディスク C: の初期化失敗 — ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics のハードドライブテストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ドライブの準備ができていません — 操作を続行する前に、ベイにはハードドライブが必要です。ハードドライブベイにハードドライブを取り付けます 詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

PCMCIA カードの読み取りエラー — コンピュータが、ExpressCard を認識できません。カードを挿入しなおすか、別のカードを使用してください。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

拡張メモリの容量が変更されています — 不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量が、実際に取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピュータを再起動します。エラーが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません : \ / : * ? " < > | — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

GATE A20 エラー — メモリモジュールがしっかりと接続されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

一般的な障害 — オペレーティングシステムはコマンドを実行できません— 通常、このメッセージの後には具体的な情報(例えば、`Printer out of paper` [プリンタの用紙がありません])が付きます。適切な対応策に従います。

ハードディスクドライブ設定エラー — コンピュータがドライブの種類を識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから(**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics のハードディスクドライブテストを実行します(42 ページの「Dell Diagnostics(診断)プログラム」を参照)。

ハードディスクドライブコントローラエラー 0 — ハードドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから(**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics のハードディスクドライブテストを実行します(42 ページの「Dell Diagnostics(診断)プログラム」を参照)。

ハードディスクドライブエラー — ハードドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから(**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照)、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics のハードディスクドライブテストを実行します(42 ページの「Dell Diagnostics(診断)プログラム」を参照)。

ハードディスクドライブ読み取りエラー — ハードドライブに問題がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics のハードディスクドライブテストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

起動用メディアを挿入します — オペレーティングシステムは、フロッピーディスクまたは CD などの起動用以外のメディアから起動しようとしています。起動可能なメディアをセットします。

システム情報が間違っています。セットアップユーティリティを実行してください — システム設定情報がハードウェア構成と一致しません。メモリモジュールの取り付け後などにこのメッセージが表示されることがあります。セットアップユーティリティで対応するオプションを修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

キーボードクロックラインエラー — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics のキーボードコントローラテストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードコントローラエラー — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはマウスに触れないようにします。Dell Diagnostics（診断）プログラムの KeyBoard Controller テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードデータラインエラー — 外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの KeyBoard Controller テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードスタックキーエラー — 外付けキーボードまたはキーパッドの、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはキーに触れないようにします。Dell Diagnostics のスタックキーテストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

MediaDirect では、ライセンスコンテンツにはアクセスできません — Dell™ MediaDirect™ では、ライセンスファイルに対するデジタル権限管理（DRM）制限を検証できないので、ライセンスファイルを再生できません（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリアドレスラインエラー — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

メモリの割り当てエラー — 実行しようとしているソフトウェアが、オペレーティングシステム、他のアプリケーションプログラム、またはユーティリティと拮抗しています。コンピュータをシャットダウンし、30 秒待ってから再起動します。再度プログラムを実行してみます。エラーメッセージが依然として表示される場合、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリデータラインエラー — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリダブルワードロジックエラー — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリ奇数 / 偶数ロジックエラー — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリ読み書きエラー — メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要に応じて、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

起動デバイスがありません — コンピュータがハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に装着されており、起動デバイスとして区分（パーティション）されているか確認します。

ハードドライブにブートセクターがありません — オペレーティングシステムが壊れている可能性があります。デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

タイマーチック割り込み信号がありません — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの System Set テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

メモリまたはリソースが足りません。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やり直します — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — ハードドライブを取り付けなおします（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

オプション ROM のチェックサムが違います — オプション ROM に障害が発生しました。デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

必要な .DLL ファイルが見つかりません — アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

Microsoft® Windows Vista® の場合

1 Windows Vista スタートボタン → **コントロールパネル** → **プログラム** → **プログラムと機能**をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。
3 **アンインストール**をクリックします。
4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Microsoft Windows® XP の場合

1 **スタート** → **コントロール パネル** → **プログラムの追加と削除** → **プログラムと機能**をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。

3 **アンインストール**をクリックします。

4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

セクターが見つかりません — オペレーティングシステムがハードドライブ上のセクターを見つけることができません。ハードドライブが不良セクターを持っているか、FAT が破壊されている可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を調べます。Windows ヘルプとサポート（**スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックします）を参照してください。多くのセクターに障害がある場合、データをバックアップして（可能であれば）、ハードドライブを再フォーマットします。

シークエラー — オペレーティングシステムがハードドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。

シャットダウンエラー — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの System Set テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

内部時計の電力低下 — システム設定が破損しています。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決されない場合、セットアップユーティリティを起動してデータの復元を試してから、すぐにプログラムを終了します（**support.jp.dell.com**）にある『サービスマニュアル』を参照）。メッセージが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

時計の停止 — システム設定をサポートする予備バッテリーに、再充電が必要である可能性があります。コンピュータをコンセントに接続してバッテリーを充電します。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

時計が設定されていません。セットアップユーティリティを実行してください — セットアップユーティリティで設定した時刻または日付が内部時計と一致しません。**日付と時間**オプションの設定を修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

タイマーチップカウンタ 2 が失敗しました — システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの System Set テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

プロテクトモードで予期せぬ割り込みあり — キーボードコントローラが誤動作しているか、メモリモジュールの接続に問題がある可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの System Memory テストおよび Keyboard Controller テストを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

x:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません — ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

警告：バッテリの充電量が不足しています — バッテリーの充電量が不足しています。バッテリーを交換するか、コンピュータをコンセントに接続します。または、休止モードを有効にするか、コンピュータをシャットダウンします。

システムメッセージ

メモ：表示されたメッセージが表にない場合は、メッセージが表示されたときに実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。

警告！システムを起動しようとしましたが、チェックポイント [NNNN] で失敗しました。この問題を解決するにはチェックポイントを書きとめ、デルテクニカルサポートに問い合わせてください — 同じエラーが原因で、コンピュータは起動ルーチンの完了に 3 回連続して失敗しました（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CMOS チェックサムエラー — システム基板に障害が発生しているか、または RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを取り付けます。**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。サポートを受けるには 71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照。

CPU ファン障害です — プロセッサファン障害です。プロセッサファンを交換します。**support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照してください。

ハードディスクドライブエラー — ハードドライブ POST 中にハードドライブに障害が発生した可能性があります。ケーブルを確認またはハードディスクドライブを交換するか、サポートを受けるには 71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ハードディスクドライブ読み取りエラー — ハードドライブ起動テスト中にハードドライブ障害が発生した可能性があります（サポートを受けるには 71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

キーボードで障害が発生しました — キーボード障害が発生したか、またはキーボードケーブルが緩んでいます。

起動デバイスがありません — ハードドライブ上に起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかりと接続されていないか、または起動可能なデバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動し、起動順序の情報が正しいことを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

タイマーチック割り込み信号がありません — システム基板上のチップが誤動作しているかまたはシステム基板障害の可能性があります（サポートは 71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

USB 過電流エラー — USB デバイスを取り外します。USB デバイスに外部電源を使用します。

注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります — S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。この機能は BIOS の設定で有効 / 無効の切り替えができます。

ソフトウェアとハードウェアの問題のトラブルシューティング

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するためにハードウェアに関するトラブルシューティングを使用できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

Windows Vista の場合

1. Windows Vista のスタートボタン をクリックし、ヘルプとサポートをクリックします。
2. 検索フィールドに、ハードウェアのトラブルシューティングと入力し、<Enter> を押して検索を開始します。

3 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックします。
2 検索フィールドに ハードウェアに関するトラブルシューティングと入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3 **問題を解決する** セクションで、**ハードウェアのトラブルシューティング**をクリックします。
4 **ハードウェアに関するトラブルシューティング**のリストで、問題に関連するオプションを選択し、**次へ**をクリックして、その後に表示されるトラブルシューティングの手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

Dell Diagnostics を使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合は、デルテクニカルサポートにお問い合わせになる前に、「フリーズおよびソフトウェアの問題」（47 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照）のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics を実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

注意：Dell Diagnostics（診断）プログラムは、Dell コンピュータ上でのみ機能します。

メモ：デルの『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

support.jp.dell.com の『サービスマニュアル』を参照して、コンピュータの設定情報を再検討し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics をハードドライブまたは Dell『Drivers and Utilities』メディアから起動します。

ハードドライブから Dell Diagnostics（診断）プログラムを開始する場合

メモ：コンピュータの画面に画像が表示されない場合は、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1 コンピュータが、正常に機能していることが確認済みのコンセントに接続されていることを確かめます。

2 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。

3 DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics を実行します。

4 任意のキーを押してハードディスクドライブ上の診断ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics を起動し、画面の指示に従います。

Dell『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics を起動する場合

1 『Drivers and Utilities』メディアをセットします。

2 コンピュータをシャットダウンして、再起動します。

   DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。

4 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM**（CD-ROM から起動）オプションを選択し、<Enter> を押します。

5 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。

6 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータに対応したバージョンを選択してください。

7 Dell Diagnostics の **Main Menu**（メインメニュー）が表示されたら、実行するテストを選択し、画面の指示に従います。

トラブルシューティングのヒント

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合は、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- デバイスが機能しない場合は、適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立ちます。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合は、プログラムのマニュアルを参照してください。

メモ：このマニュアルに記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、お使いのコンピュータをクラシック表示に設定している時には適用されない場合があります。

電源の問題

警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

電源ライトが消灯している場合 — コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピュータの電源が正常に入ることを確認します。

- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータの応答が停止した場合 —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、32 ページの「ビープコード」を参照してください。

電源ライトが青色に点滅している場合 — コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが黄色に点滅している場合 — コンピュータに電源は供給されていますが、デバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。

- すべてのメモリモジュールを取り外してから、取り付けなおします（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。
- グラフィックスカードを含む拡張カードをすべて取り外してから、再度取り付けます（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが黄色に点灯している場合 — 電源に問題が発生しているか、デバイスが誤作動しているか、またはデバイスが正しく取り付けられていません。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。

電気的な妨害を調べます — 電気的な妨害の原因には、以下のものがあります。

- 電源ケーブル、キーボードケーブル、およびマウスの延長ケーブル。
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

⚠ **警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。**

メモリ不足を示すメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて増設メモリを取り付けます（お使いの『サービスマニュアル』(**support.jp.dell.com**) を参照）。
- メモリモジュールを装着しなおし、（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

その他の問題が発生する場合 —

- メモリモジュールを装着しなおし、（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（**support.jp.dell.com** でお使いの『サービスマニュアル』を参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、23 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

⚠ **警告：本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。**

コンピュータが起動しない

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します

コンピュータの応答が停止した場合

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの電源を切ります — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合は、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピュータを再起動します。

プログラムが応答しない

プログラムを終了します —

1 <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開き、**アプリケーション** タブをクリックします。
2 応答しなくなったプログラムをクリックして選択し、**タスクの終了**をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする場合

メモ：ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD または DVD に収録されています。

プログラムのマニュアルを参照します — 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® OS 用に設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows Vista の場合

Windows Vista には、Windows Vista とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **プログラム** → **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用**をクリックします。
2 **プログラム互換性ウィザードの開始** 画面で、**次へ**をクリックします。
3 画面の指示に従います。

Windows XP の場合

Windows XP には、Windows XP とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するように設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **スタート**→ **プログラム**→ **アクセサリ**→ **プログラム互換性ウィザード**→ **次へ**をクリックします。
2 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になった場合

コンピュータの電源を切ります — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合は、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムとコンフリクトしていないか確認します。

- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

お使いのファイルのバックアップを今すぐ作成します

- ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードドライブ、フロッピーディスク、CD または DVD を調べます
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、スタート メニューからコンピュータをシャットダウンします

デルテクニカルアップデートサービス

Dell テクニカル Update Service は、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを E- メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

Dell テクニカル Update Service に登録するには、**support.dell.com/technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータにインストールされており、タスクバーのデルサポート、アイコンまたは **スタート** ボタンから使用できます。このサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデート、およびお使いのコンピュータ環境の状態をスキャンする場合に使用します。

デルサポートユーティリティへのアクセス

デルサポートユーティリティは、タスクバーの アイコンまたは **スタートメニュー** からアクセスできます。

デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

1 スタート → プログラム → **Dell Support**→ **Dell Support** 設定をクリックします。

2 **Show icon on the taskbar**（タスクバーのアイコンを表示する）オプションがチェックされていることを確認します。

メモ：デルサポートユーティリティが **スタート** メニューから利用できない場合は、**support.jp.dell.com** からソフトウェアをダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータ環境にカスタマイズされています。

タスクバーの アイコンは、アイコンをクリック、ダブルクリック、または右クリックする場合でそれぞれ機能が異なります。

デルサポートアイコンのクリック

次のタスクを実行するには、 アイコンをクリックまたは右クリックします。

- お使いのコンピュータ環境のチェック。
- デルサポートユーティリティの設定の表示。
- デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス。
- よくあるお問い合わせ (FAQ) の表示。
- デルサポートユーティリティの詳細の表示。
- デルサポートユーティリティの終了。

デルサポートアイコンのダブルクリック

アイコンをダブルクリックすると、お使いのコンピュータ環境の手動チェック、よくあるお問い合わせ (FAQ) の表示、デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス、デルサポート設定の表示を実行できます。

デルサポートユーティリティの詳細に関しては、**Dell™ サポート** 画面の上部にある疑問符 (?) をクリックしてください。

5

ソフトウェアの再インストール

ドライバ

ドライバの識別

デバイスに問題が発生した場合、問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

Microsoft® Windows Vista®

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**コンピュータ**を右クリックします。

2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ**をクリックします。

メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて続行します。

Microsoft Windows® XP

1 **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。

2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス**をクリックし、**システム**をクリックします。

3 **システムのプロパティ**ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックし、**デバイスマネージャ**をクリックします。

リストをスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符（**[!]** の付いた黄色の円）の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要になる場合があります（52 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

注意：デルサポートサイト **support.jp.dell.com** および『Drivers and Utilities』メディアには、Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが提供されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しないおそれがあります。

以前のデバイスドライババージョンへの復帰

Windows Vista の場合

1 Windows Vista のスタートボタン **をクリックして、コンピュータ**を右クリックします。

2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ**をクリックします。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 新しいドライバがインストールされたデバイスを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。

4 **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック**をクリックします。

Windows XP の場合

1 **スタート** → **マイコンピュータ** → **プロパティ** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャ**をクリックします。

2 新しいドライバがインストールされたデバイスを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。

3 **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック**をクリックします。

ドライバのロールバックで問題が解決しない場合は、システムの復元（54 ページの「お使いのオペレーティングシステムの復元」を参照）を使用して、新しいデバイスドライバをインストールする前の稼動状態にコンピュータを戻します。

Drivers and Utilities メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（54 ページの「お使いのオペレーティングシステムの復元」を参照）で問題が解決しない場合は、Drivers and Utilities メディアからドライバを再インストールします。

1. Windows デスクトップが表示されている状態で、『Drivers and Utilities』メディアをドライブにセットします。

   『Drivers and Utilities』メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は 手順 5 に進みます。

2. 『Drivers and Utilities』メディアのインストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。

   メモ：ほとんどの場合、『Drivers and Utilities』プログラムは自動的に起動します。自動的に起動されない場合は、Windows エクスプローラを起動し、メディアドライブのディレクトリをクリックしてメディアの内容を表示し、次に **autorcd.exe** ファイルをダブルクリックします。

3. InstallShield ウィザードの完了 ウィンドウが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアを取り出し、完了をクリックしてコンピュータを再起動します。

4. Windows デスクトップが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアをドライブに再びセットします。

5. **Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます**画面で、**次へ**をクリックします。

   メモ：『Drivers and Utilities』プログラムでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバは表示されないことがあります。新しいハードウェアのドライバが表示されない場合は、『Drivers and Utilities』プログラムを終了します。ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

   『Drivers and Utilities』メディアがコンピュータ内のハードウェアを検出中であるというメッセージが表示されます。

   お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers— The ResourceCD has identified these components in your system**（マイドライバ — Resource CD はシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。

特定のドライバが一覧に表示されていない場合は、オペレーティングシステムはそのドライバを必要としません。

手作業によるドライバの再インストール

前項の説明に従ってドライバファイルをハードドライブに解凍した後で、次の手順を実行します。

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**コンピュータ**を右クリックします。

2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ**をクリックします。

> **メモ：ユーザーアカウント制御**ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**オーディオ** または **ビデオ**）。

4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。

5 **ドライバ** タブ→ **ドライバの更新**→ **コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します**の順にクリックします。

6 **参照**をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。

7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK**→ **次へ**をクリックします。

8 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

お使いのオペレーティングシステムの復元

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- Microsoft Windows システムの復元は、データファイルに影響を及ぼすことなく、コンピュータを以前の状態に戻します。データファイルを保護しながら、オペレーティングシステムを復元する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。

- Windows Vista で利用可能な Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。このプログラムは、ハードドライブ内の全データを永久に削除し、コンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムもすべて削除します。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『再インストール用』メディアが付属している場合は、そのメディアを使用して OS を復元できます。ただし、『再インストール用』メディアを使用するとハードドライブ上のすべてのデータが削除されます。このメディアは、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

Microsoft® Windows® システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows OS のシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元を使用してコンピュータに施した変更は、すべて完全に元の状態に戻すことが可能です。

注意：データファイルの定期的なバックアップを行ってください。システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

メモ：本書に記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されません。

メモ：お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定してください。

システムの復元の開始

Windows Vista の場合

1 スタート をクリックします。
2 検索の開始ボックスに システムの復元と入力し、<Enter> キーを押します。

   メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3 **次へ**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます（56 ページの「最後のシステムの復元の取り消し」を参照）。

Windows XP の場合

注意：お使いのコンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまでは、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除しないでください。

1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元**の順にクリックします。
2 **コンピュータを以前の状態に復元する**、または **復元ポイントの作成**のどちらかをクリックします。
3 **次へ**をクリックし、その後の画面の指示に従います。

最後のシステムの復元の取り消し

注意：最後のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまでは、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除しないでください。

Windows Vista の場合

1 **スタート** をクリックします。
2 検索の開始ボックスにシステムの復元 と入力し、<Enter> キーを押します。
3 **以前の復元を取り消す**を選択して、**次へ**をクリックします。

Windows XP の場合

1 **スタート**→ **すべてのプログラム**→**アクセサリ**→**システムツール**→ **システムの復元**の順にクリックします。
2 **以前の復元を取り消す**を選択して、**次へ**をクリックします。

システムの復元の有効化

メモ：Windows Vista では、ディスク領域が少ない場合でも、システムの復元は無効になりません。したがって、次の手順は Windows XP のみに適用されます。

200 MB より空容量が少ないハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。

システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート**→ **コントロールパネル**→ **パフォーマンスとメンテナンス**→ **システム**の順にクリックします。
2 **システムの復元** タブをクリックし、**システムの復元を無効にする**のチェックマークが付いていないことを確認します。

Dell™ Factory Image Restore の使い方

注意：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、ハードドライブ上のデータが完全に削除され、コンピュータ購入後にインストールしたアプリケーションがすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にデータをバックアップしてください。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、一部の地域、一部のコンピュータでは利用できません。

Dell Factory Image Restore（Windows Vista）は、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。これらのオプションを実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。コンピュータを受け取られてから追加されたデータファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードドライブから削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore（Windows Vista のみ）

1 コンピュータの電源を入れます。Dell ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista の詳細ブートオプションウィンドウにアクセスします。
2 **お使いのコンピュータの修復**を選択します。

   システム回復オプション ウィンドウが表示されます。

3 キーボードレイアウトを選択して、**次へ**をクリックします。
4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。

5 **Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）をクリックします。

 メモ：使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**（デルファクトリーツール）、**Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）の順序で選択しなければならない場合もあります。

6 **Dell Factory Restore Image**（デル出荷時のイメージの復元）ウェルカム開始画面で 次へをクリックします。

データの削除を確認する画面が表示されます。

 注意：Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

7 ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。OS および工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

8 完了をクリックして、コンピュータを再起動します。

『再インストール用』メディアの使い方

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。52 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合は、Microsoft Windows システムの復元を使用して、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。55 ページの「Microsoft¨ Windows¨ システムの復元の使い方」を参照してください。

 注意：この手順を実行する前に、お使いのプライマリハードドライブのすべてのデータファイルをバックアップします。標準的なハードディスクドライブ構成において、コンピュータによって 1 番目に認識されるドライブがプライマリハードディスクドライブです。

Windows を再インストールするには、デルの『再インストール用』メディアおよびデルの『**Drivers and Utilities**』メディアが必要です。

メモ：デルが提供する『Drivers and Utilities』メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。デルが提供する『Drivers and Utilities』メディアを使用して、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータを購入した地域、またはメディアの注文の有無によっては、デルが提供する『Drivers and Utilities』メディア、および『再インストール』メディアがシステムに同梱されていない場合があります。

Windows の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 『再インストール用』メディアをセットします。

3 Windows のインストール というメッセージが表示されたら、**終了**をクリックします。

4 コンピュータを再起動します。

DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

5 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。

6 任意のキーを押して **Boot from CD-ROM**（CD-ROM から起動）し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

6

情報の調べ方

メモ：一部の機能やメディアはオプションなので、出荷時にコンピュータに搭載されていない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合があります。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
サービスタグ / エクスプレスサービスコード サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。	• サービスタグは、**support.jp.dell.com** をご参照の際に、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。 メモ：サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。
Drivers and Utilities メディア 『Drivers and Utilities』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム • お使いのコンピュータ用のドライバ メモ：ドライバおよびマニュアルのアップデート版は、**support.jp.dell.com** で入手できます。 • ノートブックシステムソフトウェア (NSS) • Readme ファイル メモ：メディアに収録されている Readme ファイルは、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
OS のメディア 『再インストール用』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	OS の再インストール
安全、認可機関、保証およびサポートに関するマニュアル この種の情報は、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。認可機関に関するその他の情報については、**www.dell.com/jp** の **www.dell.com/regulatory_compliance** にある Regulatory Compliance（法規制の遵守）ホームページを参照してください。	• 保証に関する情報 • 契約条項（米国内 only) • 安全にお使いいただくために • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約
『サービスマニュアル』 お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法
Dell テクノロジガイド 『Dell テクノロジガイド』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• お使いの OS について • デバイスの使い方とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジ、電子メール、ネットワークおよびその他様々なテクノロジについて
Dell Latitude ON™ 『Dell Latitude ON ガイド』は、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。 **メモ：**Dell Latitude ON は、オプション機能です。	• Dell Latitude ON の概要 • このアプリケーションのセットアップと設定の方法および使い方 • Latitude ON を使用してインターネットに接続する方法
Dell Latitude ON™ Reader Help ファイル Dell Latitude ON Reader Help ファイルは、ハードドライブに格納されています。	• Dell Latitude ON Reader の概要 • このアプリケーションのセットアップと設定の方法および使い方 • よくある質問

マニュアル / メディア / ラベル	内容
Dell™ Systems Management『管理者ガイド』 Dell Systems Management『管理者ガイド』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 概要、機能、セットアップ、および構成情報など Intel® Active Management Technology (iAMT®) について。 • iAMT 用のドライバの場所。
Microsoft® Windows® ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。	• OS のプロダクトキーが記載されています。

7

困ったときは

サポートを受けるには

警告：コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1 コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、44 ページの「トラブルシューティングのヒント」を参照してください。

2 Dell Diagnostics を実行する手順については、42 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。

3 70 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に必要事項を記入してください。

4 インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト (**support.jp.dell.com**) をご覧ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、66 ページの「オンラインサービス」を参照してください。

5 これまでの手順で問題が解決しない場合は、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、66 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ：これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはその情報を元に、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 69 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、お客様の監視の下でブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com

www.dell.com/ap（アジア / 太平洋諸国）

www.dell.com/jp（日本）

www.euro.dell.com（ヨーロッパ）

www.dell.com/la（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

www.dell.ca（カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトおよび電子メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト

  support.dell.com

  support.jp.dell.com （日本）

  support.euro.dell.com（ヨーロッパ）

- デルサポートの電子メールアドレス

  mobile_support@us.dell.com

  support@us.dell.com

  la-techsupport@dell.com（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

  apsupport@dell.com（アジア / 太平洋地域のみ）

- デルのマーケティングおよびセールスの電子メールアドレス

  apmarketing@dell.com（アジア / 太平洋諸国のみ）

  sales_canada@dell.com（カナダのみ）

- Anonymous file transfer protocol (Anonymous FTP)

  ftp.dell.com – anonymous ユーザーとしてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

ファックス情報サービス

FAX 情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

プッシュホン式の電話から必要なトピックを選択します。電話番号については、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題があれば、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルが提供しているその他の製品に関する情報が必要な場合や、ご注文になりたい場合は、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号について、またはセールス担当者への連絡は、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

修理と返品のいずれの場合も、返送するものをすべて用意してください。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。

   電話番号については、71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。

2. 実行したテストと Dell Diagnostics（71 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（70 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。
3. 修理や交換ではなく費用の支払いを希望される場合は、返品する製品のアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェアフロッピーディスク、マニュアルなど）も同梱してください。
4. 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。代金引換払い (Collect On Delivery = C.O.D.) は受け付けられません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

診断チェックリストに前もってご記入ください（70 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからコマンドを入力したり、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているマニュアルの安全にお使いいただくための注意事項に従ってください。

Diagnostics（診断）チェックリスト

名前：

日付：

住所：

電話番号：

サービスタグナンバー（コンピュータ背面または底面のバーコードの番号）：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

オペレーティングシステムとバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか？　はい　いいえ

ネットワーク、バージョン、およびネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

OS のマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または診断コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL (800-999-3355) までお電話ください。

メモ：お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスし、ページ下の **国 / 地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
2. ページ左側にある **お問い合わせ**をクリックし、目的に合ったサービスまたはサポートリンクを選択します。
3. ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

索引

あ

い

う

え

お

こ

さ

し

せ

そ

て

と

ね

の